

大天場運動広場・片岸公園の供用開始について

記者会見 資料No.3

令和3年6月11日

大天場運動広場

大天場公園の一部であった旧昭和園グラウンドの機能復旧を目的に、旧釜石第二中学校跡地を運動広場として整備しました。

主な施設 多目的グラウンド（1面）、防球ネット（一式）、トイレ（1棟）、駐車場（23台）、照明設備



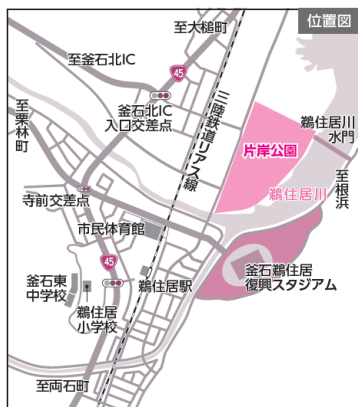
片岸公園

主な施設 多目的広場、修景池、水生植物園、入口広場、園路（遊歩道）、駐車場（141台）、トイレ（1棟） など

整備経緯・目的

整備対象地は、古来より自然の湧水と近隣の漁港域からの流入海水により「ミノスケ沼」と呼ばれる沼地が構成されており、数種の水性植物の生息が確認され、野鳥が観察される沼地として、地域住民からも親しまれた憩いの空間でした。今回の整備では、減災機能に加え「自然との共生」「多世代による交流」を主なテーマとしました。

人の手によって生き物を持ち込むのではなく、環境を整えることで、生き物たちが自然と集まります。開かれた公園として、身近に使用していただけるよう、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。



※ 大天場運動広場および片岸公園共に、一般開放を原則とする。日常的な利用については、市への使用許可申請は不要。ただし、競技会の開催などでグラウンドを独占的に使用する場合は、釜石市都市公園条例に基づき使用料が発生する可能性があるためあらかじめ市へ問い合わせをお願いします

担当 市都市計画課 管理係 ☎27-8435